

例 言

一、本書は、2020年度に実施された、以下の研究成果の一部である。

「聖地・霊場の成立についての分野横断的比較研究」(基盤研究B JSPS KAKENHI 18H00741)

(研究代表者)	菱田 哲郎	文学部教授
(研究分担者)	東 昇	文学部准教授
	上杉 和央	文学部准教授
	岸 泰子	文学部准教授
	井上 直樹	文学部准教授
	諫早 直人	文学部准教授
	山岸 常人	特任教授
	吉川 真司	京都大学文学研究科教授
	向井 佑介	京都大学人文科学研究所准教授
(研究協力者)	竹中 友里代	特任講師

一、本書の執筆には、上記の者のほかに、齊藤久子、豊田祥子(京都府立大学文学部卒業生)、安江範泰(京都府立大学文学研究科史学専攻博士前期課程1回生)があたった。

一、本書の編集は、東昇、竹中友里代がおこなった。

一、本書の組版、デザインは長谷川巴南(京都府立大学文学部歴史学科3回生)がおこなった。

一、表紙・口絵に利用した写真掲載にあたり、公益財団法人祇園祭山鉾連合会・公益財団法人山伏山保存会より提供・許可を受けた。

○調査協力者・機関(敬称略、五十音順)

京都国立博物館名誉館員久保智康・京都市文化市民局 文化芸術都市推進室文化財保護課・公益財団法人祇園祭山鉾連合会・公益財団法人鯉山保存会・公益財団法人山伏山保存会・滋賀大学名誉教授宇佐美英機・同志社大学教授小林丈広・長浜市長浜城歴史博物館坂口泰章・八木真由美

○調査参加者(五十音順)

京都府立大学歴史学科文化情報学研究室、文化情報学実習・文化遺産学講義・歴史情報学演習の受講生

有賀陽平・安部萌花・稲穂将士・井上真美・内村彩伽・大関美沙・岡本優美・尾松美早都・加藤叡・木下梨紗子・楠山花・窪田竜也・小林楓・小山泰輝・齊藤久子・酒向あやか・鈴木更紗・重富裕昭・竹内祥一朗・竹河果穂・徳丸貴尋・豊田祥子・寺嶋一根・中村美琴・西村純樹・橋本空・濱本めぐみ・原田宗周・疋田彩花・廣瀬友佳・福間優華・藤岡春那・松浦智博・水野拓也・三角明日香・宮田匡・棟田成紹・本松陽向子・守田悠・安江範泰・藪内衿子・山田優吾・山本結美子・善積沙耶子・米澤千春